

社団法人 地盤工学会
技術普及委員会
平成21年度 第3回議事録

日 時	平成21年 7月2日(木) 14:30~17:00					会 場	地盤工学会会議室	
委員長	古屋 弘	○	幹 事	原 忠	○	幹 事	竹山 智英	○
委 員	前川 太	○	委 員	白石 保津	○	委 員	石井 建樹	○
委 員	王 林	○	委 員	秦 樹一郎	○	委 員	伊藤 和也	×
委 員	舟橋 景介	×	委 員	北田 貴光	○	委 員	谷本 俊輔	×
委 員	柄尾 健	○	委 員	今井 優輝	○	委 員	水野 健太	×
オブザーバー	小林 恒三	○	事務局	古藤田 純	○			
○：出席 ×：欠席 △：未定								

報告・確認事項

1. 議事録担当者 (別添資料1)
前川委員が指名された。
2. 前回議事録の確認 (5/21) (資料21-3-1)
承認された。
3. 第2回事業部会報告 (議事録) (6/8) (資料21-3-2)
古屋委員長より、報告された。

一般事項
特になし。

技術普及委員会

- ・PR対策において、「基礎工」広告欄における地盤工学会の講習会広告により講習会に参加する参加者数の効果が0.4%と、と低く、見直しの必要性は認識されたが、当面は静観することとなっていること、および、「基礎工」の読者層を考慮した新刊本の広告を「基礎工」に載せる方向で検討することが報告された。
- ・オンデマンド講習会事業に関する久保田情報技研との契約書について、地盤工学会契約の弁護士に指導を受けているが、弁護士の意見を反映させた上で、理事会に諮ることが承認された。

販売促進・企画WG

- ・会務分担に関して、技術普及委員会の委員に関係して、竹山(智)委員が事業企画賞担当で留任、原委員が支部(関西)担当となることが報告された。
- ・事業企画賞の表彰方法に関して、事業企画賞担当委員がその素案を作成することとなった。

4. 理事会報告：運営連絡会議 第1回 (6/26) 議題書 (資料21-3-3)
古屋委員長から、技術普及委員会に関係する内容について報告された。

第3回理事会 (5/28)

- ・平成20年度作成したWebラーニングのコンテンツ公表について、NHKから30秒程度の画像を利用しているが、素材使用料として、5年間で20万円程度を支払うこととなった。

第1回運営連絡会議 (6/26)

- ・地盤工学会の公益法人化に関して、8月に臨時総会が実施される。検討の結果、定款案については大きな変更がなく、臨時総会に諮られることとなる。

5. 21年度講習会収支報告

(資料21-3-4)

古藤田事務局員より、以下について報告された。

- ・5月末までの講習会（「はじめて学ぶFEM講習会」、「地盤・耐震工学入門講習会」）は、参加者、粗収支差ともに好調であった（下記参考）。

5月

講習会名	会場	会員	非会員	学生	後援	予定	参加者	率
	開催日	収入予算(円)		収入実績(円)		実績の収支差(円) (見込み)		
はじめて学ぶFEM講習会	JGS会館大会議室	30	20	6	0	54	56	103%
	5月18日,19日	668,000		762,000		526,287		
地盤・耐震工学入門講習会	JGS会館大会議室	33	11	1	0	42	45	107%
	5月29日	405,000		475,000		366,165		

H21年度これまでの合計見込み

1,037,000

892,452

6. 事業部一般会計収支報告

(資料21-3-5)

古藤田事務局員から、以下について報告された。

- ・前項5と同様で、5月末までの講習会は好調であるが、7月以降の講習会申し込み状況を考慮した場合、昨年度を下回っており、動員対策などの検討が必要と考えられる（審議事項参照）。

7. H21年度講習会アンケート結果

(資料21-3-6)

「はじめて学ぶFEM」、「地盤・耐震工学入門」および「地下水を知る」の3講習会について、アンケート結果が報告された。その結果を踏まえ、以下の点について、確認がなされた。

- ・講師の講義時間に対する時間厳守の徹底
- ・講習会アンケートにテキストの適用性について質問する項目を追加する
- ・オンデマンド講習会について、興味(参加)の有無について質問する項目を追加する。

8. 60周年記念「我が家を地震と水害から守る」講演会

(資料21-3-7)

小林オブザーバーより、進捗状況(講師・発表内容決定)、問題点が報告され、技術普及委員会としては、以下の提案・調整を行うこととした。

- ・地盤工学会として責任ある情報発信を行うことが必要であり、7月を目処に学会の担当者を集めた会議を行い、講演会で発信(ねらい)とするポイントを明確とした上で、講演者に連絡することとする。この会議の連絡担当者は関東支部にも関係している王委員とする。
- ・講演会参加者募集に関する広報については、講演会後援団体や講演者を通じた勧誘の他、都内の媒体利用について検討を進める。具体的には、関東支部MLニューズレター、新聞2紙(朝日・毎日)、区役所(千代田区・文京区・足立区)、ケーブルTV(文京区ローカル番組)。

9. H21講習会コース制に関する検討

(資料21-3-8)

古藤田事務局員より、近い時期に2名のコース制終了者が出る可能性があることが報告され、その対応について、以下のように提案することが確認された。

- ・地盤工学会ホームページでの掲載については、事業部のページに掲載するとともに、トップページにもわかるように掲載することを基本とし、広報委員会に謀ることとした。
- ・近いうちに終了するコース制登録者に対して、終了時にインタビューを行い、学会誌の「学会の動き」に掲載する。この担当者は今井委員と古藤田事務局員とする。
- ・以上の目的は、コース制に対する会員へのインセンティブを向上させることにある。

なお、コース制の履修については、コース制を申請した時点から履修したものが有効であることを再確認した。

10. その他

(資料21-3-9)

- ・航空機運賃に関する旅費規定について変更があり、実費支給となるため、領収書の写しの提出および割引運賃をできる限り利用することとなった。事業部会に関係した場合、委員会や講習会講師も対象となるため、講習会の講師については事前に航空機の利用等について確認を行うものとする。

審議事項

1. 平成21年度技術講習会

(資料21-3-10)

(別添資料2)(別添資料3)

予定講習会の進捗度に関して

- ・8月までに予定されている講習会については、準備が完了した。
- ・9月に予定されている「第2回実務者のための土と基礎の設計計算演習」講習会については、過年度の講習会アンケートの結果に基づき、1名の講師に関して講師の見直しを検討する。これについては、担当の秦委員と古屋委員長で調整を行うこととする。
- ・同上講習会はオンデマンド講習会予定となっているが、7月7～8日に開催される「第1回実務者のための土と基礎の設計計算演習」講習会のオンデマンド化の結果を受けて、見直しも視野に入れる。
- ・9月に第1回が予定されている「地盤の連続体力学入門」講習会については、講師の選定が終了したので、今後、会告案、第1回(9月予定)の開催日を早急に決定する。
- ・「地盤材料試験の方法と解説」講習会については、本部講習会を開催後、北海道支部および関西支部が支部主催の講習会として開催予定となっている。支部開催であるため、支部開催に関する本部の考え方(講師決定、日程調整、会場設定などは支部が担務、本部は情報提供などの後援を明確とし、支部に伝えるものとする。

動員対策について

- ・広報委員会との調整事項ではあるが、メーリングリストの利用の継続を依頼する。
- ・支部メーリングリストの利用を検討する。
- ・講習会によっては、後援団体の有効活用と講習会講師のチャンネルも利用する。

2. 講習会オンデマンド化

(資料21-3-11)

進捗状況も含め、以下の2点について報告され、当面の課題である久保田情報技研との契約書について、7月9日予定されている弁護士へのヒアリング結果を受けた契約書最終案を、技術普及委員会のメール審議、事業部会のメール審議を経て、7月24日の理事会に提出することが承認された。

- ・久保田情報技研との契約書に関する弁護士のアドバイスとその対応
- ・7月7～8日に開催される「第1回実務者のための土と基礎の設計計算演習」講習会のオンデマンド化の撮影

3. 学会HPショッピングカートの検討(講習会申込)

(資料21-3-12)

講習会に関連するショッピングカートのイメージページが示され、以下のような意見が出された。

- ・書籍購入/講習会申し込みのページのボタンについて、以下の変更を提案することとなった。
「講習会申込みはこちらから」 → 「講習会」
「書籍購入はこちらから」 → 「書籍」
- ・講習会と関連書籍のリンクについて、出版企画委員会が書籍と関連講習会をリンクさせるので、これを逆に利用する方法を提案することとなった。
- ・ショッピングカートを利用したときの領収書の発行について、クレジット決済の場合、クレジット会社からの領収書となる可能性のあることから、会員へのサービスの観点から、再度検討することとなった。

4. その他（事業部会への報告・審議事項）

報告事項

収支報告、60周年記念「我が家を地震と水害から守る」講演会、コース制、動員対策、オンデマンド化(今後のスケジュール)

審議事項

H21講習会内容

次回委員会開催日 平成21年9月7日（月）14：00～17：00 於 地盤工学会

以 上（文責：前川）